

放送ストリーミング情報収載

放送ストリーミング情報【2026No.397】(HP 収載)

分類：ネットストリーミング

局等：Digital Concert Hall

作曲家：グスタフ・マーラー

曲名：交響曲第8番変ホ長調《千人の交響曲》

演奏：キリル・ペトレンコ指揮ベルリンフィル

関連サイト：<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/56386>

2026年1月18日ベルリンフィル大ホールにおける演奏です。



ペトレンコがマーラー「交響曲第8番」を指揮

「交響曲とは、あらゆる技術的手段を用いて世界を築き上げるものだ」。マーラーのこうした信念が最も壮大な形で結実したのが、交響曲第8番です。8人のソリスト、3つの合唱団、そして巨大なオーケストラを要するこの作品は、それまでにないスケールで書かれており、マーラーはその音響の渦の中に、中世の讃美歌からゲーテの『ファウスト』第二部の最終場面に至るまで、人類の精神史における根本的な思想を凝縮させました。キリル・ペトレンコ指揮のもと、ベルリンフィルはこの壮大な交響曲を15年ぶりに舞台で披露します。

出演者は以下のとおりです。

ジャクリン・ワーグナー(ソプラノ／罪深き女) ゴルダ・シュルツ(ソプラノ／懺悔する女) ジャスミン・デルフス(ソプラノ／栄光の聖母) ベス・ティラー(アルト／サマリアの女) フルー・バロン(メゾソプラノ／エジプトのマリア) ベンヤミン・ブルンス

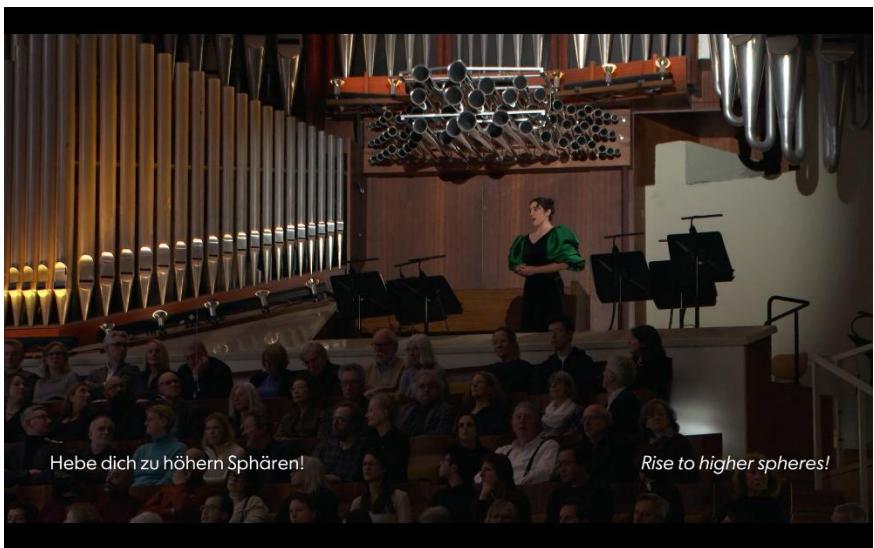
(テノール／マリア崇敬の博士) キム・ギフン(バリトン／彭越の教父) ル・ブ(バス／瞑想する教父)／ベルリン放送合唱団／ギース・レーンナールス(合唱指揮)／ザルツブルク・バッハ合唱団／ミヒヤエル・シュナイダー(合唱指揮)／ベルリン国立大聖堂少年合唱団／カイ＝ウーヴェ・イールカ(合唱指揮)／ケリー・スンディン＝ドニヒ(合唱指揮)

マーラーの交響曲第8番は、《千人の交響曲》という異名のとおり、7人のソリストの歌唱や後部座席までにあふれた多数の合唱陣も加わった大編成のメンバー構成による壮大な曲です。

7人のソリストの歌唱はホール内によく通り、多数の合唱陣は濁らず、大きな迫力で聴かせます。オーケストラもペトレンコの渾身の指揮で合唱に負けずと演奏されます。合唱の加わらない演奏では、楽器の質感の表現も十分です。

LAN接続にOPT ISO BOXと電源交換したLAN iPurifier Proを適用し、ABS-7777からのクロック入力のBrooklyn DAC+に送り出し、PCとBrooklyn DAC+の間にはUSBアキュライザーに交換した結果、ソリストの歌唱や合唱陣も加わった大編成のメンバー構成による壮大な構成の曲が破綻なく再生できました。







以上